

# 平成 30 年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学年	126	学校名	仙台市立泉松陵小学校	校長名	多賀野 修久
----	-----	-----	------------	-----	--------

## 1 「けやき山活動」

### 2 取組の紹介

仙台市立泉松陵小学校は、仙台市の北部にある松陵団地の中にあります。校庭の南側にはけやき山という山があり、夏は虫取り、冬はそり滑りなど子供たちの遊び場となっています。

以前は草木が生い茂って人が入れない場所でしたが、14 年前の松陵西小時代に総合的な学習の時間をもとにした整備が始まり、現在に至っています。

今年度も5年生は総合的な学習の時間の中で、けやき山での活動を中心に行いました。1年生の頃から遊び場として慣れ親しんできたけやき山を改めて歩いてみる中で、「安全な山にしたい」「けやき山をもっと楽しい山にしたい」「草木遊びを覚えて低学年に教えてあげたい」といったそれぞれの課題を持ち、グループごとに分かれて活動を始めました。

- 道・階段作りグループ（道や階段の補修・整備）
- 遊具グループ（遊具の修繕・登り棒などの新しい遊具作り）
- 工作グループ（草木遊び・草木のできるおもちゃなどの工作）
- 看板グループ（植物の名前の看板・入り口の看板）
- 基地グループ（新しい基地・ベンチ作り）



活動の際には各グループに森林インストラクターの方々に入ってもらいながら活動をしました。道具の使い方や草木のできる工作など専門的な知識を教えただきながら活動をする事ができました。また、9月の泉ヶ岳での野外活動や10月の県民の森での活動においても、インストラクターの方々に来ていただき、見つけた植物や生き物の名前や特徴、草木を使った遊びの方法などを教えてもらいながら自然散策をして自然に親しむ活動をする事ができました。

### 3 取組の成果

1年間の活動を通して、けやき山により親しみ、自然と関わるよさを実感する事ができました。また、学校にある「みんなのけやき山」をより安全で楽しい山として残していきたいという思いを持ち、活動に取り組む事ができました。この身近にある豊かな自然を守っていくことの大切さと大変さを知り、次の学年に学んできたことを伝えられるようにまとめに取り組んでいます。